

中学部 2 年生 C グループ 社会理科

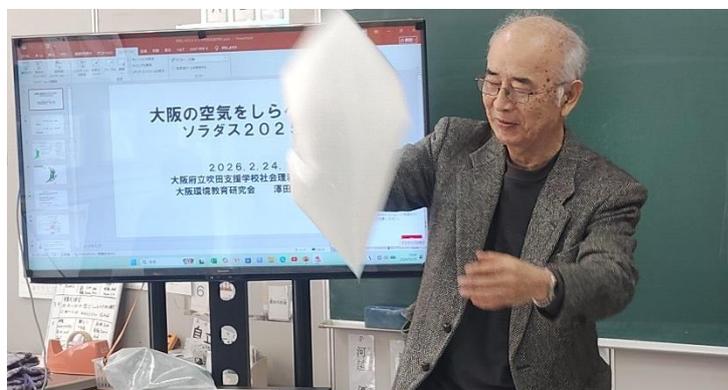
「学校でソラダス」の授業を行いました！

2月24日5時間目に、大阪環境教育研究会の澤田先生による授業を行いました。

今年度5月、「学校でソラダス2025」に参加し、学校の敷地内4か所に大気の状態を調べる小さなカプセルを設置しました。大阪府全域では、およそ6200か所に設置されました。このカプセルの結果を地図と照らし合わせて、交通量の多い道路があることや地形が分かることを聞き「理科っぽいけど、社会っぽい。」と感想を口にする生徒もいました。

二酸化窒素は、排気ガスや煙に含まれることを学習した後、見えない空気の状態を試みる実験では、車の排気ガスが入った袋に試薬を入れるとピンク色になる様子を見ました。二酸化窒素は水に溶けやすいから、人間が息をして体に入ってくると、体の中の水分に溶けてしまうという説明を聞き、きれいな空気の大切さを実感している様子でした。

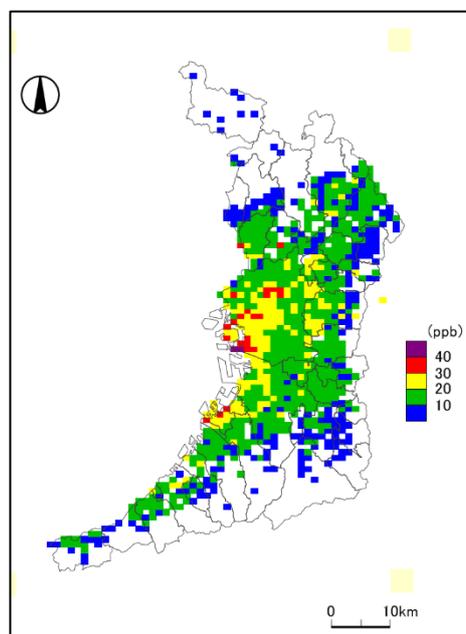
最後に、きれいな空気を守るために自分たちにできることを考えました。近くに出かけるときは歩いたり自転車を使ったりする、工場の排ガスを減らすために物を大切に使う、ゴミを減らすなどの意見が出ました。環境を守るために、一人ひとりにできることがあることを学習できました。



ザルツマン試薬を使った実験



生徒が設置したソラダスのカプセル



2025年度NO₂測定濃度分布図
出典：ソラダス2025調査報告書
(大阪から公害をなくす会)